

H29 赤阪小学校を改善していくための提案まとめ

※保護者の皆様より頂いた全てのご意見についてお答えしたいと思います。ご意見につきましては、ほぼ原文通りの表現にさせていただいております。但し、個人が特定されると思われる内容については、記載を控えさせていただいておりますので、ご了承ください。

- 地元の小学校では、自主学習用に問題プリントを用意していて、子供たちがけっこう自主的にやっている様です。そして、100枚くらいやったら校長先生が表賞して、ちょっとしたプレゼント（ケシゴムとかえんぴつとか？）をもらえるので、競う様にながらんでいるらしいです。1000枚くらい（1日に何枚もやるので）する子もいるようです。問題プリントを用意するのが大変だとは思いますが、ホームページ上に用意して家で印刷してとりくむ様です。

→<ご提案に対して> 学力向上に関するご意見、ありがとうございます。本年度当初にPTA総会等でもお伝えしましたように、本年度から大阪府のアクティブスクール（学力向上推進）を受け、取り組みを進めています。本校では、特に思考力・判断力を高める授業づくりや問題づくり、児童が主体的に進めるノートづくり、計算タイムの実施、校内漢字検定や大阪府の力だめしプリントの活用など、取り組みを進めてきました。今後、ご意見にありました自学自習プリントや家庭学習のあり方なども研究を進めていきたいと考えております。



- 学校からの配布プリントが多すぎて把握できません。学校全体のプリントとクラスだより、同じような内容が重なっていたり、省略できませんか？ クラスだより、ほぼ毎日あるなら連絡帳不要な気がします。

→<ご提案に対して> 学校全体のプリントやクラスだより等、どうしても内容の重なる部分も多いかと思います。ただ、それぞれの学年独自の活動もできるだけ保護者の方々にお知らせしたいという思いから、発行しております。また、連絡帳については、児童自身が明日の予定をしっかりと意識するというねらいがあります。学校からのお便りと重なる面もあるかと思いますが、ご理解の程、よろしくお願いいたします。ただ、一度に多数の配布物になると混乱もあるかと思いますが、配布するタイミングなどは、今後、考えていきたいと思っています。

- 年度が変わった4月等の行事日程のお知らせが遅く、参加しにくいです。働いている親の場合もあるので、もう少し早く知らせて頂きたいです。

→<ご提案に対して> 現在、年度が変わった4月の主な行事予定は、前月（3月）の学校だより（2月末に配布）へ記載している範囲となります。年度が変わることによって学校体制も変わりますので、どうしてもその記載範囲が限界となります。ただ、ご意見をいただいた通り、お仕事の関係もあるかと思うので、今後、できるだけ早い情報提供について努めていきたいと考えています。



- 水泳の授業では、なぜ学校のプールを利用しないのですか？ 特に楽しみにしている授業だと思うので、B&Gまでの移動時間がムダに思います。

→<ご提案に対して> 学校のプールについては安全性や機械等の整備の関係で、6～7年前から、村内の2小学校はB&Gのプールを利用するよう、村の教育委員会より指示がありました。ご意見のとおり、移動時間がかかりますので、水泳時間の設定などでも課題はあります。ただ、室内プー

ルですので、天候や気候に大きく左右されず、計画通りに実施する可能性がたいへん高いです。（本年度は変更は一切無しでした。）そのような状況から、児童の水泳時間はしっかり確保して、今後も取り組んでいきたいと考えております。



●先生方は大変になると思うのですが・・・マラソン大会や高学年だけでも耐寒登山はしないのですか？金剛山が近くにありますし。

→<ご提案に対して> マラソン大会については、学校周辺では、なかなかコースを設定することができない状況にあります。かけ足運動の取り組みが、カードを使ったりする達成感だけとなってしまうのですが、引き続き大切にしていきたいと考えています。耐寒登山については、1年間に校外で学習する時間が、現在のところ、たいへん多く、各学年の教科に関わる社会見学やわんぱく班などの特別活動に関わる遠足等、1年間のカリキュラム上の位置づけを考えると、なかなか時間の確保が難しい状況です。全校で実施する春の遠足（わんぱく班中心）も出来るだけ多くの経験を子どもたちに持たせたいと計画しています。金剛登山については3年に一度実施し、低学年、高学年で1回ずつ経験できるよう位置づけていますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

●元気アップカードの必要性を感じません。

→<ご提案に対して> 長期休業が終了した学期の始めは、基本的な生活習慣が乱れがちになる子どもたちがいます。元気アップカードの内容項目は家庭生活によるものですが、子どもたちに意識させる意味で元気アップカードを実施しています。もちろん、そのようなカードへの取り組みが無しでも、日頃から基本的な生活習慣を適正に維持できる子どもたちもたくさんいると思います。ただ、できている子どもたちにとっても日々の生活パターンを再認識する上で、今後も実施していきたいと考えています。項目内容や実施時期については、検討を重ねながら取り組んでいきたいと考えています。

●外、あそび時の防かかん着 着用はOKにしてあげて下さい。寒すぎると思います。（先生方は着用されてましたよね。）全てなんでも×にするのではなく、自分で判断させて、そのような力もつけさせて欲しいです。

→<ご提案に対して> 本年度は特に寒波が強く、学校としてもご意見をいただいた内容について考えることがありました。手袋については、雪の日だけでなく、少しでも子どもたちが体を動かして遊ぶことを第一と考え、着用を認める日を何日も設定しました。寒い日であっても、まずは子どもたちが、野外でしっかり活動するという点では、体育の時間や体育朝会も含め、今後、検討していきたいと考えています。

●経験の少ない先生へのサポート体制をしっかりとってほしいです。経験の豊富な先生方が担任をもってその様子を見て学ぶという時期もあってよいのではないのでしょうか？子どもたちにとっては、その1年1年が大切なので、先生を育てる為とよく聞いたりしますが、先生を育てるのも大切かもしれませんが、保護者の立場からすると、子どもたちの1年の方が大切なので、きっちりフォローする体制、見守る体制などシステムを保護者にも公表して下さい。

→<ご提案に対して> 学校内の教職員体制は、学校運営を進めるにあたって、できるだけベストな状態を想定して決めています。もちろん、いただきましたご意見の通り、学年の担任も子どもたちにとって大きな役割を担っています。多くの職種で経験値の大小は、仕事を進める上で大きな要素の一つだと思います。特に教師は、すぐに子どもたちを目の前にして、責任をもった仕事をしなければなりません。もちろん、若いということは、子どもたちと年齢の近いというよさを生かす

こともできますが、日々の授業実践や教育的な気付きの視点等については、保護者の方々が不安に感じられる部分も当然あると思います。本年度は当初のPTA総会の職員紹介の折にも少し説明させていただきましたが、低・中・高学年部会で取り組む体制を多くとりました。学校行事はもちろんですが、日々の教科指導なども担任だけでなく意見交換や経験のある教師が経験の浅い教師に助言できる体制をとってきました。年度途中で少し体制を変えなくてはならない状況は生じましたが、休み時間や放課後の時間には、教材研究や教材準備、学級経営などについて、



●休日出ている（出勤）事をよく見かけますが、時間内でなるべく仕事を終えること、休日は先生もリフレッシュされる方が良いのではないですか？

→＜ご提案に対して＞ 教育活動への教材研究や準備などは限界がない作業で、つい休日の時間を活用するようなケースが生まれますが、ご意見の通りだと思います。休日は休日として、リフレッシュすることが日々の実践の糧になりますし、いろいろな意味で素養を増やす機会にもなります。今後もしっかりと教職員で共通理解に努めていきます。

●学校のトイレの不衛生がとても気になります。トイレの掃除は高学年の生徒さんが行っているようですが、先生方や大人の指導も必要だと思います。トイレは洋式がほとんどのようですが、便座に汚物が付着していることも多くあるようで、学校のトイレが汚いから嫌だと子供からよく聞きます。PTAの掃除の際も不衛生がとても気になりました。改善の方向を考えていただければと思います。

→＜ご提案に対して＞ 児童が使用するトイレについては、安全性を保つ面からも、ほとんど毎朝、個室一つ一つを点検しています。その段階で、流し忘れや便座への汚物の付着については処理していますが、日中、子どもたちが使用している段階では、なかなか確認が難しい面があります。また、日々の清掃は、児童数も少ないので、十分なトイレ掃除の人数を確保することが難しいです。ただ、ご意見の通り、衛生面を保つことはたいへん重要なことだと思います。子どもたちのトイレの使い方や清掃方法について、衛生面が保てるよう検討したいと思います。

●ホームページをみるのを楽しみにしています。よく更新してくださってるので、うれしいです。更新することは毎日のお忙しい中、大変だと思うのですが、来年度も楽しみにしています。

→＜ご提案に対して＞ ありがとうございます。出来るだけ、学校教育活動や子どもたちの様子をお伝えできればと思っています。今後とも、ホームページを通じて、情報発信に努めていきたい思います。



●楽しく学校へ行っています。たくさん話もしてくれますので、今の所は何も問題ありません。

→＜ご提案に対して＞ ありがとうございます。もし、お子さまの様子で、何か気になるようなことが生じましたら、遠慮なく担任にご相談ください。

●隣の市では 40 分かかる通学でも、親の送迎は禁止だそうです。村の子は、当り前に送迎されたり、ランドセルを車に乗せたまま、友達の家を送ってもらい遊んで、又、帰りもむかえに来てもらったり。少し過保護なのを指導してもらうのもいいかな…と思います。親の立ち合いがないと校庭開放できない仕組みも隣の市からは驚かれました。

→<ご提案に対して> 確かに車での送迎は増えてきたかのように感じます。ただ、地域性もあると思いますが、不審者対応への保護者の方々の意識も年々高まってきていますし、学校としても車での送迎の可否については、判断が難しい面があります。ご理解の程、よろしくお願いいたします。校庭開放につきましては、この3年間、PTA活動の一環として立ち合い人の設定などでお世話をかけてきました。ただ、来年度に向けては、学校体制の中で放課後の校庭開放ができないかと本年度末反省において検討中です。PTAにお世話をおかけするようになった経緯や校庭の自由開放が困難になった経緯などもしっかり踏まえて検討しております。

